

設 計 図 書 等 に 関 す る 質 疑 回 答 書

堺市教育委員会事務局学校管理部施設課

案件名：【東百舌鳥中学校職員室復旧工事】

種 別	ページ	質 疑 事 項	回 答 事 項
		現場調査は可能でしょうか。	事前現場調査はありません。設計図書にて見積りして下さい。
		理科準備室は、本工事には含まれないとして考えてよいですか。	設計図書に記載のとおり、下請けの電気及び機械設備工事において、理科準備室の工事があります。
設計図書	A／7	フローリング ウレタン樹脂ワニス工事は、図面に記載がありませんが、ブロックかフローリングボードどちらで施工でしょうか。	参考内訳明細書の内装の項目のとおり、フローリングボードですが、フローリングブロックでの施工でも可とします。
設計図書	A／8、A／9	特別教室棟3F教材室のアルミパネルが、数量計算書に記載がないので、本工事対象外ですか？ また、図面A8とA9では、本工事部分が違うのですが、どちらが正ですか？	参考内訳明細書の建具の項目に記載しています。 設計図書のA／9の仮設計画図のとおりです。
設計図書	A／9	足場及びガードフェンス設置状況が分かる図面がほしいです。 どこにどのように本足場600と900及び単管足場を設置するのか分かりません。	設計図書のA／10に職員室側の枠組本足場と単管足場については、記載しています。 ご指摘のとおり、設計図書のA／9に教材室側の枠組本足場の枠幅の寸法を900で記載しましたのでご確認ください。
設計図書	A／11	工事概要 ③仮囲い撤去 h3000ですが、仕様書仮囲いAは、h1800とあります どちらでしょうか、	③既設仮囲いH3000の撤去については、設計図書のA／10に記載の範囲となります。また、仕様書仮囲いAは、本工事で設置する仮囲いのことです。範囲については、設計図書のA／9の仮設計画図に記載しています。
設計図書	A／12	天井仕上げ材 図面には、化粧石膏ボードとありますが、細目明細書12にトラバーチンとあります、どちらでしょうか。又、明細書8の天井点検口額縁付きでしょうか、両側目地でしょうか。	化粧石膏ボードのトラバーチン模様として下さい。天井点検口については、両側目地タイプとして下さい。
設計図書	A／12	職員室の天井ですが、現状軽天下地だけが残っていると考えてよろしいですかご指示お願い致します。	現状、軽量鉄骨天井下地が残っています。
設計図書	A／16	背面掲示板ですがシナベニヤ張りで終わっていますが、ほかの仕上げ材はなしですかご指示お願い致します。	ご指摘の背面掲示板及び掲示板の仕上げ材については、クロス貼り仕上げです。設計図書のA／11を修正しましたのでご確認ください。
設計図書	A／16	新設の土間コンクリート打設するにあたり、どういう状況になっているか確認したいので、既設の図面が欲しいです。	既設については、設計図書のA／16のとおりです。
設計図書	A／18	木製腰戸棚のFL+100の米母には、SOP塗装は必要ではないのですか？	設計図書のA／18のとおり、ご指摘の米母については、無塗装として下さい。
参考内訳明細書	撤去	既設の、ユニット（戸棚等）撤去は、ないのでしょうか。	既設戸棚の撤去はありません。

設 計 図 書 等 に 関 す る 質 疑 回 答 書

堺市教育委員会事務局学校管理部施設課

案件名：【東百舌鳥中学校職員室復旧工事】

種 別	ペー ジ	質 疑 事 項	回 答 事 項
参考内訳明細書	建築工事細 目別内訳 P 8	天井開口及び点検口は、14箇所ではありませんか。	ご指摘のとおり、点検口は14か所です。参考内訳明細書の金属の項目を修正しましたのでご確認下さい。
参考内訳明細書	建築工事細 目別内訳 P 9	外装薄塗材Eとは、左官でいうしごきでしょうか。吹付下地材を指しているのでしょうか。	参考内訳明細書の左官の項目のとおり、既設面の下地処理を含んでいます。
参考内訳明細書	建築工事細 目別内訳 P 12	壁 有孔シナ合板張りとありますが、場所をご指示お願い致します。	ご指摘の有孔シナ合板張りですが、シナ合板張りの誤りです。参考内訳明細書の内装の項目を修正しましたのでご確認下さい。場所については、設計図書のA／13のとおりです。
参考内訳明細書	建築工事細 目別内訳 P 13	ホワイトボードがW1800×H900 3か所となっていますが、図面A-13ではH1200×900となっていますが、どちらが正ですかご指示お願い致します。	ご指摘のホワイトボードについては、設計図書のA／13のとおり、W1200×H900として下さい。参考内訳明細書のユニット及びその他の項目を修正しましたのでご確認下さい。